

曾於市の
ココが好き！

KSさん
(財部町在住)

「道の駅」が各町にあり、安くて新鮮な農産物が手に入ります。食卓に季節感が出て、食育にもつながりそうです。

曾於市の
ココが好き！

NSさん
(大隅町在住)

子供といると年配の方によく声をかけられます。買い物時も店員さんがサポートしてくれるなど、周囲がやさしい！

曾於市の
ココが好き！

KMさん
(大隅町在住)

地区の自治会に参加。イベントに親子で行くと子供の相手をしてもらうなど、助かります。自治会は入っておくべき。

曾於市の
ココが好き！

TMさん
(末吉町在住)

子育てに手厚い！これを県内各地に住む友人と育児談義をして実感しました。初めての育児でも安心ですよ。

曾於市の
ココが好き！

KNさん
(末吉町在住)

とにかく人がいいんです。結婚を機に住み始めた当初は不安でしたが、様々な人に助けられ、悩みも心配も消えました。



曾於市での育児について、地元で暮らし、未就学児のママに意見を聞いてみました。子育てには家族だけでなく、地域や社会の協力が不可欠。移住となると、近くに頼れる人が少ない場合も。そんなときに親子で気軽に遊びに行けて、相談できる。そんな環境が曾於市には整っているみたいです。

子供を育てる環境として「いいな」と感じるポイントは？

TMさん／曾於市子育て支援センターが、平日なら毎日開放されているのがありがたいです。自治体によっては、決まった曜日しか利用できないところもあるそうなので。自宅で子供たちと過ごすのも幸せな時間ですが、ここにくると子供たちも楽しそうなんです。安心して遊ばせられる環境が整っているの、私もホッと一息つきます。

KNさん／ちよとした相談でも、先生たちが親身になって対応してくださるので、何かあれば頼っていますね(笑)。

NSさん／健診のときも通りいつんの受け答えじゃなく、一人ひとりにきちんと時間を割

CITYには、休日当番医も掲載されているので参考になります。

大高さん／皆さん、積極的に情報を取っていただいているようにうれしい限り。ところで市の防災ラジオは活用されていますか？

全員／あまり聞いていません…。急に大きな音で流れるので驚いてしまうことが多くて。

大高さん／一帯に1つずつ無償配布している防災ラジオでも、1日3回市の情報を流しています。これでコミュニティFMの放送も受信できるので、ぜひ活用してみてください！

子育て支援センターの他に、子供が遊ぶ場所があれば教えてください。

KSさん／子供はまだ小さく、公園の遊具をうまく使えないのであまりあちこちには行けません。ふだんは近所の畑の周りを走り回っているくらい(笑)。ただ、「道の駅おおすみ 弥五郎伝説の里」の公園は広くていいですね。

KNさん／遊ぶ場所に入るかはわかりませんが、家族で買い物に出かけることはあります。日用品は市内のスーパーなどで十分ですが、子供用品とな

いてくれる印象。栄養士や歯科衛生士、保健師とスペシャリストが揃っているの、こぞとばかりに質問しています。

KSさん／財部町には、保育園が主催する子育て支援センターがあります。曜日ごとに違う活動をしていたり、イベントがあったり。子育て相談日も用意されているので、初めての育児に臨むママには心強いのではないのでしょうか。

KMさん／子育て支援センターの出張もあるんですよ。2019年度には大隅町・財部町にも施設ができるとのこと。末吉町まで足を伸ばしていただくと、近所にできるとまた便利になりそうです。

曾於市定住推進係・大高さん(以下大高さん)／未就学児の保

と品揃えのいい都城市へ。なかでもイオンや西松屋が定番スポットです。お隣の市なので気軽に行けますよ。

これまでの話では、曾於市は子育てしやすい町のように見えます。では「ここが不便」という意見は？

KMさん／小児科のある病院が2カ所だけ。選択肢が少なく、困ってしまうことも。緊急で当日診てもらいたいときに、他の診療科に行ったこともあります。

NSさん／妊婦検診はお隣の都城市の病院で受診OKなのに、子供の予防接種に関しては、都城市の病院はNG(市が定めた実施医療機関以外での接種は自己負担になる)なので、うっかり都城市で予防接種を受けたいように気をつけてください。

KSさん／医療関係で不便といえば、医療費の支払いについて。曾於市だけでなく、鹿児島県全域で「償還払い」なんです。いったん窓口で全額支払って、その後払い戻しを受けるという、まあまあ面倒くさいシステム(笑)。

TMさん／結果的には戻ってくるんですけどね。他県のように窓口無料化になるといいんですけど。

大高さん／「償還払い」を行っているのは、九州では鹿児島県くらいのこと。手間をとって心苦しいのですが、曾於市の「子ども医療費助成制度」は、0歳～高校卒業年齢(満18歳到達後最初の3月31日まで)が対象。高校卒業までお子さんの医療費はほぼかからないので、何かあれば早めに受診して健康に役立ててもらいたいと思います！

全員／確かに、高校卒業まで医療費助成が利用できるのはありがたいです。こうした子育てに関するサポートが充実しているのは曾於市の魅力の一つだと思います。

大高さん／みなさん本日はどうもありがとうございました。

